



気仙沼市 社協だより

編集
発行

社会福祉法人気仙沼市社会福祉協議会

《公式ウェブサイト》 気仙沼市社協 <http://keshakyo.web.fc2.com/>
ボランティアセンター <http://svc.miyagi.jp/dvc/hp/kesennuma>唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3(唐桑保健福祉センター「燦さん館」内)
TEL 0226-31-2051/FAX 0226-31-2052
E-mail : karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp本 所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番地2
TEL 0226-22-0709/FAX 0226-22-4467
E-mail : keshakyo@watch.ocn.ne.jp本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6
TEL 0226-42-2231/FAX 0226-42-1241
E-mail : moto-sha@kind.ocn.ne.jp

みんなで楽しくスポーツ!!

大島地区老人クラブ連合会では、11月～3月の間、大島公民館等を会場に「フロッカー」の練習会を開催しました。フロッカーとは、氷上で行うカーリングを基に、室内でも手軽に楽しめるよう考案されたニュースポーツで、フロアカーリングとも呼ばれます。2つのチームに分かれターゲットストーンという目印に向かってフロッカーストーンを押し出し、よりターゲットストーンにフロッカーストーンを近づけたチームに得点が入る競技です。

ナイスショットが出るとチームの垣根を越えて歓声があがり、心も体もほぐれる楽しい練習会でした。



新年度のご挨拶

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

会長 齊藤 典夫

昨年度の天候は例年とは大きく異なり、特に冬季の季候では寒暖の変化が激しく皆様には体調管理に気苦労が多かったことと存じます。

そのような状況の中でも、日頃から本会の事業運営には多くのご支援ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、震災から7年が経過して、各地域の基盤整備も的確に行われており、公営住宅も完成し、集団移転事業も進み多くの方々が入居されまして、それに伴う新たな地域づくりに皆様が取り組んでおられます。

本会といたしましては、生活支援体制事業を各地域で皆様のご理解ご協力を頂き進めているところでありますが、地域福祉活動を推進する中核的な役割を担う民間団体として、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会の実現のために、各地区社会福祉協議会の中でさらに小地域福祉活動の発展充実のために懇談会を開催し、地域の皆様始め地区社協、民生委員・児童委員、ボランティア等のご参加を頂き、それぞれのご意見をお聞きし、現在の支援活動を支えて行く活動に取り組むこととしております。

本年も多くの関係者の皆様の深いご理解を頂き役員一同引き続き信頼と期待に沿えますように地域と共に事業推進に努めてまいります。

どうぞ本年度も皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会 平成30年度事業計画

重点目標

- 1 福祉教育の推進・ボランティア活動の充実
- 2 小地域福祉ネットワークの発展強化
- 3 地域コミュニティの再構築
- 4 地域包括ケアシステムの構築
- 5 専門機関の相談窓口の充実
- 6 介護保険事業・障害福祉サービス提供の充実・強化
- 7 組織体制の充実と財政基盤の確立

近年、少子高齢化により人口減少社会の到来に伴い、家族構成や地域社会が変化して社会的孤立や排除、引きこもりの問題など地域社会を取り巻く環境は大きく変化しており、さらには、経済・雇用環境の厳しさからの貧困・格差等の課題が顕在化するなど、地域における福祉ニーズが多様化・複雑化・深刻化しており、社会福祉協議会の果たす役割もさらに大きくなっています。

昨年の社会福祉法の改正に伴いガバナンスの強化、事業運営の透明性の確保、財務規律の強化を図り、地域の課題、ニーズを踏まえて公益的な取り組みを推進すること、地域福祉の中心的な担い手としての役割を果たすことを求められています。

このような状況の中、本社会福祉協議会は、地域福祉を推進する民間団体として「第2次気仙沼市社会福祉協議会地域福祉活動計画」に基づき、住民とともにを基本として各種機関・団体との連携・協力の下、第2次気仙沼市社会福祉協議会地域福祉活動計画基本目標の周知と活動計画に掲げた目標の実現のため、より具体的に推進するとともに、平成31年度からの次期計画の策定に取り組みます。

また、社会福祉法改正に対応した組織機能の充実、内部統制等経営基盤の強化に努めるとともに、自主財源の確保、介護保険事業や障害福祉事業を責任と透明性のある運営を基本として財政基盤を確立し、健全経営に努めます。



主な事業内容

1 法人運営事業

- ・理事会、評議員会、監査会の開催
- ・苦情解決責任者及び第三者委員の設置
- ・評議員選任・解任委員会の適時開催

2 地域福祉事業

- ・地域福祉活動計画の推進
- ・地区社協活動への支援
- ・ふれあい相談センター・生活相談所の運営
- ・小地域福祉活動の推進
- ・地域包括ケアシステムの構築推進
- ・広報誌の発行
- ・本吉地域ふくしまつりの開催
- ・子育て支援交流事業の開催
- ・高齢者交流会の開催
- ・善意銀行の運営

3 ボランティアセンターの運営

- ・ボランティア相談、調整事業
- ・各種ボランティア研修会の開催

4 福祉教育

- ・福祉教育活動費補助金交付事業の実施

- ・福祉教育、企業、団体への職員派遣事業
- ・敬老作文コンクール事業

5 資金貸し付け等事業

- ・生活福祉資金貸付事業
- ・生活安定資金貸付事業
- ・震災対応事業

6 援護活動

- ・火災による被災世帯への援護活動事業
- ・歳末助け合い募金配分事業
- ・交通・海難等遺児に対する就学支援費の支給事業

7 生活支援・障がい福祉事業

- (1) 在宅障がい者福祉事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・障がい者福祉の推進
- ・ガイドヘルパー派遣事業

- (2) 指定障害福祉サービス事業
- (3) 地域生活支援事業

8 在宅福祉事業

- (1) 在宅福祉事業
- ・移送サービス事業
- ・在宅ふれあい型交流事業
- ・安否確認訪問サービス事業
- ・介護機器貸出事業

- (2) 老人福祉センターの指定管理
- (3) 指定介護保険事業
- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・訪問入浴介護事業
- ・指定通所介護事業
- ・認知症対応型共同生活介護事業
- ・福祉用具貸与事業

9 市受託事業

- ・生活支援型食事サービス事業
- ・生活支援体制整備事業
- ・気仙沼地区応急仮設住宅入居者等サポートセンター運営事業
- ・気仙沼市「絆」再生事業
- ・気仙沼市西地区高齢者相談室運営事業
- ・地域包括支援センター運営事業
- ・大谷学童保育事業

10 団体事務

- ・気仙沼市民生委員児童委員協議会
- ・本吉ブロック民生委員児童委員協議会連絡協議会
- ・気仙沼市共同募金委員会
- ・気仙沼市ボランティア連絡会
- ・気仙沼市老人クラブ連合会
- ・本吉町老人クラブ連合会
- ・本吉町遺族会



平成30年度 資金収支予算書

(自) 平成30年4月1日

(至) 平成31年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算額	勘定科目		予算額	
事業活動による収支	収入	会費収入	8,070,000	施設整備等による収入	施設整備等収入計 (4)	0
		寄附金収入	312,000		固定資産取得支出	140,000
		経常経費補助金収入	52,695,000		ファイナンス・リース債務の返済支出	1,614,000
		受託金収入	247,517,000		施設整備等支出計 (5)	1,754,000
		貸付事業収入	362,000	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)−(5)		
		事業収入	3,723,000			
		負担金収入	400,000			
		介護保険事業収入	411,701,000			
		就労支援事業収入	8,838,000	その他の活動による収入	積立資産取崩収入	40,036,000
		障害福祉サービス等事業収入	183,169,000		事業区分間繰入金収入	0
		受取利息配当金収入	31,000		その他の活動による収入	1,355,000
		その他の収入	2,837,000		その他の活動収入計 (7)	41,391,000
	事業活動収入計 (1)	919,655,000	その他の活動による支出	積立資産支出	6,327,000	
	支出	人件費支出		695,701,000	事業区分間繰入金支出	0
		事業費支出		157,670,000	その他の活動による支出	25,773,000
		事務費支出		88,012,000	その他の活動支出計 (8)	32,100,000
		就労支援事業支出	8,838,000	その他の活動資金収支差額 (9)=(7)−(8)		
		貸付事業支出	500,000			
		助成金支出	5,486,000			
		負担金支出	149,000	予備費支出 (10)		
		その他の支出	1,885,000			
		事業活動支出計 (2)	958,241,000	当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)−(10)		
事業活動資金収支差額 (3)=(1)−(2)			前期末支払資金残高 (12)	145,125,104		
▲ 38,586,000			当期末支払資金残高 (11)+(12)	114,076,104		

気仙沼市市民福祉センター「やすらぎ」の指定管理を受託しました

本会では平成30年4月1日より「やすらぎ」の指定管理を受託しました。

ご利用希望の方は使用日の1カ月前（多目的ホールは3カ月前）から3日前までの間に直接市民福祉センターにお申込ください。

（受付時間は、平日午前8時30分から午後5時30分まで）使用料等、詳細については下記お問合せ先までご連絡ください。

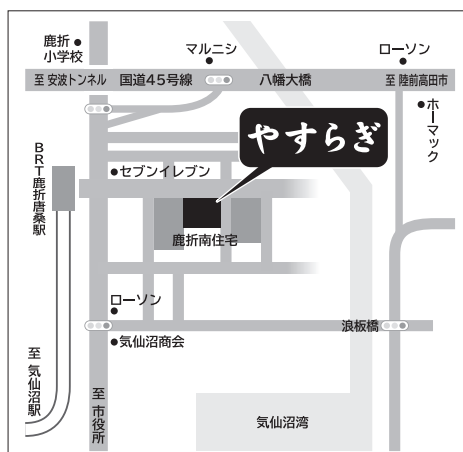
※利用目的が福祉活動等の場合は、減免制度があります。

お問合せ

気仙沼市市民福祉センターやすらぎ

住所／気仙沼市錦町1-2-1（市営鹿折南住宅5号棟1階）

電話／23-2932 FAX／23-2935





喜びを感じられる活動を ～団体・企業の社会貢献活動～

「コープフードバンク」

コープ東北では、まだ食べられるものの、様々な理由からやむなく廃棄されてしまう食品を食品メーカーなどから無償で提供を受け、支援を必要とする福祉分野の施設・団体に寄贈し、有効に活用する活動として平成24年4月に「コープフードバンク」を設立しました。

県内の社会福祉協議会や福祉施設・団体と締結し、困窮世帯の自立に向けた安定した生活がおくられるように、必要に応じた人たちへコープフードバンクが提供した食料品等が活用されています。

コープ東北では食品ロスを減らす事による環境への配慮と、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりを目的に、これからも活動を続けていきます。



○お問合せ コープフードバンク 電話 022-779-1556 <http://www.tohoku.coop/foodbank/index.html>

気仙沼市社協では地元団体・企業による地域貢献活動を応援しています。

社協だよりでは、地域とともに歩み、地域を支える地域貢献活動を紹介しています。実際に活動をしている団体・企業の皆様、また「あそこはこんな活動をしている」という情報をお持ちの方は、是非情報をお寄せください。

また、地域貢献活動についての相談も受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

お問合せ・連絡先 気仙沼市社協 (22-0709)

プルタブ回収の終了について（お知らせ）

本会では諸事情により昨年末をもってプルタブの収集を終了いたしました。

これからも収集活動の継続をお考えの方は、プルタブを付けたままアルミ缶ごと収集し、直接、リサイクルをお願いいたします。

アルミ缶を資源回収し、地域のお茶のみ会などの財源に活用している自治会もあります。また、グループ独自の活動費財源として収集するのも良いかもしれませんね。

収集したプルタブがまだお手元にある方は、まとまった量であれば気仙沼市内では下記の事業所で受付可能とのことですので、直接お問い合わせください。

株式会社おりはら商店 TEL 22-1927

収集ボランティアとして使用済み切手と書き損じハガキの収集は継続しておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



備品の貸出を行います

本会では福祉用具やレクリエーション教材等の貸出を行っています。

借用をご希望の方はお問合せください。

貸出物品（一例）

- 車イス
- 高齢者疑似体験セット
- レクリエーション用品
- ハンディカラオケ
- かき氷機
- なべ（200人用）等



お申込み・お問合せ

気仙沼市社会福祉協議会 電話 22-0709



市内全小学校の新入学児童に 防犯ブザーを贈呈

平成29年度に市民の皆様から頂いた善意を活用し、本会では「歳末たすけあい募金配分事業」として、平成30年度の市内全小学校の新入学児童に対し、防犯ブザーを贈呈しました。

全国各地で子どもが巻き込まれる事件・事故が多発している中において、児童の安全安心な環境づくりの一助になればと思います。

また、子どもたちが被害者になる事件を防ぐために、地域での日常的な声かけや見守りなど、市民の皆様には子どもたちの安全確保と防犯に向けたご協力もお願いいたします。



サポート募金

平成30年度 住民支え合い活動助成事業のご案内

宮城県共同募金会では宮城県民同士による支え合い活動やボランティア活動の輪を広め、人々のつながりや被災地域でのコミュニティ再興に取り組む団体を支援する助成事業を行います。

今年度で
助成終了です

- 【助 成 対 象】 平成30年度に実施する以下の助け合い活動及びボランティア活動
1 生活支援活動 2 サロン活動 3 季節の行事 4 住民交流事業
- 【対 象 団 体】 宮城県在住者5名以上で構成されている東日本大震災の被災者支援活動及び復興支援活動を行っているボランティアグループやNPO法人等の非営利団体
- 【助成対象期間】 平成30年4月3日～平成31年3月31日
- 【募 集 期 間】 平成30年4月3日より、9月28日まで毎月月末締切により申請を受付けています（受付期間中でも県内の助成総額5,000万円に達した時点で締め切りとなります。）
- 【助 成 金 額】 1団体あたり上限10万円
- 【申 請 方 法】 気仙沼市共同募金委員会窓口へ備え付けの申請書、または宮城県共同募金会ホームページからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、気仙沼市共同募金委員会へ持参してください。宮城県共同募金会ホームページ(<http://www.akaihan.or.jp/er/p6.html>)
- 【問合せ・提出先】 気仙沼市共同募金委員会（気仙沼市社会福祉協議会内） 電話：22-0709



移送サービス 運転ボランティア募集

寝たきり又は車いすで生活する方などを、リフト付きワゴン車（日産キャラバン）で目的地まで移送を行うボランティアです。

- 移送の範囲は、原則として気仙沼市内です。
- 車両への乗降に係るリフトの操作等を行います。利用者への直接的な介助等を行いません。
- 運転手付きでの利用希望があった場合に、半日から1日の活動となります。

【お問合せ】 気仙沼市社会福祉協議会
電話 22-0709

リフト付きワゴン車を 貸し出します

外出先への移動が困難な方に対し、リフト付きワゴン車（日産キャラバン）の貸し出しを行っています。

- 【対象】 寝たきり又は車いすで生活する方で、交通手段の確保が困難な状況や他の支援や制度の利用ができない状況の方
- 【利用料】 車両利用料は無料。ただし、返却の際に燃料を満タンにする。
- 【利用時間】 月曜日から金曜日 午前9時から午後4時
※最大3日間レンタル可能
- 【お問合せ】 気仙沼市社会福祉協議会
電話 22-0709

老人福祉センター「福寿荘」介護予防事業

健康貯筋トク・とく講座Ⅸ

参加者募集！

対象者：60歳以上の方ならどなたでも
参加費：100円

お申込み：老人福祉センター「福寿荘」
お問合せ：電話 23-1022

※会場や持ち物なども、お申込みの際にご確認ください。

1年ごとに歳は増えるものの、体力・筋力は減るばかり。そこで、老人福祉センター「福寿荘」では、1年間を通して健康貯筋の講座を開催しています。

4月から6月までの講座内容をお知らせします。

開催予定日	内 容	講 師
4/5・12・19・26 (木曜日)	筋トレ&ストレッチ (10:30～12:00)	富田 タ子 先生 (健康運動指導士)
5/10・17・24 6/7 (木曜日)	レクリエーションダンス (10:30～12:00)	原 祝子 先生 (日本フォークダンス連盟指導員)
6/6・13・20・27 (水曜日)	背骨コンディショニング (10:30～12:00)	菊地久美子 先生 (背骨コンディショニング協会) パーソナルトレーナー

生活福祉資金貸付制度のご案内

本会では、低所得者世帯（東日本大震災での被災世帯も含みます。）、障がい者世帯及び高齢者世帯に対し、宮城県社会福祉協議会の委託により、様々な利用目的に応じた資金の貸付相談を行っています。

無利子または低利子での貸付と必要な相談支援により、経済的自立や生活意欲の助長促進を図ることを目的とした制度です。申込みにあたっては、一定の要件がありますが、お気軽に本会または地区の民生委員児童委員にご相談下さい。

お申込み・お問合せ

気仙沼市社会福祉協議会（市内東新城2-1-2）
貸付相談専用電話 080-5949-7563
（祝日を除く月～金曜日〈午前9時～午後5時〉）

■ 地域の身近な生活相談所 ■

本会では、地域で暮らす方々が日常生活上で感じる心配ごとや困りごと、生活の向上に関するあらゆる相談の窓口となる生活相談を行っております。

相談名	ふれあい相談	本吉支所生活相談
相談日	毎週 月、火、水、金曜日 (祝日を除く) ※電話での相談も可能です。	毎週 月曜日 (祝日を除く) ※電話での相談も可能です。
時 間	午前9時30分～ 午後3時	午前9時30分～ 午前11時30分
場 所	市社協 本所 住所：東新城2-1-2 電話：0226-22-0709	市社協 本吉支所 住所：本吉町津谷館岡51-6 電話：0226-42-2231 FAX：0226-42-1241 E-mail moto-sha@kind.ocn.ne.jp
内 容	日常生活の心配ごとや悩みごとなど 相談料：無料（秘密厳守）	



和やかに、美味しい交流 「レンジでチン」



去る3月15日（木）市民福祉センター「やすらぎ」において、鹿折地区にお住いの男性シニアを対象に、電子レンジだけでおいしく調理する交流会「レンジでチン」を開催しました。上野料理教室の上野由紀江先生の指導のもと、当日は男性参加者のほか、鹿折地区ボランティアクラブの協力や、鹿折地区高齢者相談室からも参加があり、終始和やかに楽しく調理し、みんなで会食しました。

参加者からは、「楽しく会話しながら美味しく調理が出来た。また機会があれば参加したい」という感想がありました。

今後もいろいろな企画をしながら楽しく集う場づくりのお手伝いを進めていきます。



地域交流

音楽で楽しいひととき



地域の団体が中心となり、「(公財)音楽の力による復興センター東北」との共催で弦楽のコンサートが市内6地区で開催されました。今回は、仙台フィルメンバーによる弦楽四重奏「カルテットフィデス」がコンサートを行いました。楽しいお話を交えながら、クラシックだけでなく演歌や童謡など幅広いジャンルの曲を演奏しました。各会場多くの住民の方が来場し、終始笑顔で鑑賞されていました。

